



中蔵 博之 議員

夢のあるオリジナルの婚姻届を

トキヤンパスを設置・運営するなかで取り組みたい。

【問】 4年制大学がない高山で、大学連携センターの未来図は。

【答】 世界の若者が集まり、市民とともに新たな高山を創造できるよう、大学がある都市にひけを取らない取り組みをしたい。

【問】 特命部署とせず市の機関から独立した形とする狙いは。

【答】 多様な大学・団体の参画や柔軟な事業展開で、本質的かつ長期的な視点に立った研究や提言に期待している。

【問】 成否の鍵を握るセンター長等の人選は。

【答】 スタッフ体制は未定である。

【問】 市としてのバックアップ、大学活動の環境整備の予定は。

【答】 飛騨高山サテライト

オリジナル婚姻届

【問】 市民の理解・協力も不可欠では。

【答】 高大連携など話し合いを継続している。

【問】 高山ならではのオリジナル婚姻届と記念撮影用のバックパネル導入の考えは。

【答】 導入を前提に市独自のデザインや作成・配布の方法、市役所内での記念撮影コーナー設置についても検討する。



松山 篤夫 議員

次世代につなぐ林業政策を！

林業政策について

【問】 木材価格、特に山元立木価格が下がり続けている原因は無垢材需要の減少にある。無垢材需要拡大の方策は。

【答】 匠の家づくり支援事業や東濃檜と飛騨の杉の家づくり支援事業等による利用促進を図っていく。伝統建築技術者の育成も重要であり支援をしていく。

高大連携による地元高校の活性化策について

【問】 慶応大学が鶴岡市（山形県）でタウンキャンパスを開き（平成13年）、地域の高校生を巻き込んで研究を進め、多様な地域活性化を図っている。高大連携による高校の活性化と地域づくりへの連動

についての市の取り組み策は。

【答】 連携の推進については、高校からの提案も受けており、一つ一つ具体化できるよう取り組み、高校や地域の活性化に寄与できるように取り組んでいく。

子供の健康について

【問】 運動器の機能不全は骨折や捻挫を誘発する。文科省は学校での健康診断に運動器検査を追加した。市の児童・生徒の実態と対策は。

【答】 市では、平成28年度から内科検診時に「四肢の状態」も加えている。体育の「体づくり運動」の中でストレッチ等を行い、関節の稼働範囲を広げることを実施している。



谷澤 政司 議員

観光地の資質向上を

地方創生について

【問】 国会審議で安倍内閣総理大臣が高山市の取り組みを評価し紹介され、全国にテレビ放送されました。今後引き続き市長職の考えは。

【答】 新しい「歴史創生」をキーワードに、多くの市民の皆さんと取り組んでいく。

早期に文化会館建設を

【問】 文化会館は、老朽化している。歴史文化を利用し全国や海外の観光客と、飛騨地域の高校生の待機所などニーズに応え、早期建設に向け年度計画策定を。

【答】 多様なニーズに対応できる施設にするため、文化協会や市民から広く意見を伺い、まずは基本構想の策定に取り組んでいく。

【問】 日本遺産の認定、ユネスコ無形文化遺産登録された、日下部民藝館・吉島家と祭屋台展示の桜山八幡祭屋台会館がある下町地区において観光地の資質向上につながる取り組みを。

【答】 全世界へスマホ等を利用して、祭屋台や文化財の画像や解説を発信し国際的観光地の資質向上に努める。

【問】 国道158号、安房トンネルから長野県側において、地震による山の土砂崩れや古いトンネルの崩壊による事故が発生すると観光客が減少し、経済的に大きく影響する。道路整備の進捗状況は。

【答】 現道の古いトンネル5箇所を2箇所の新トンネル整備に向けて工事着手している。